

# 天城山荘 里帰り

(題字は 吉高国彦氏)

2019年 春 No.61

発行人 ビショップ・ガイ 発行所・日本バプテスト連盟天城山荘 〒410-3206 静岡県伊豆市湯ヶ島2860-1



## 「お帰りなさい」

里帰り　—　お帰りなさい

天城山荘所長 ビショップ・リンウッド・ガイ

今年の1月より高速道路の新しい区画が開通しましたのでハイウェーを降りて10分で天城山荘までお客様が到着する事が出来るようになりました。60年以上、バプテスト連盟のご関係の方々だけではなく、ミッションスクールの方々、クリスチヤン団体、その他の団体の方々皆様、交通の不便さにも関わらず、天城山荘まで足を運んでくださいました。新しい所長といたしまして、最も深く感動させられることはお客様の中でたくさんのリピーターの方々がいらっしゃることです。もちろん日本バプテスト連盟の方々は毎年いらっしゃります。しかし、バプテスト連盟ではないお客様の中で少なくとも20校の学校が20回以上いらしてくださっています。そして8校の学校が50回以上いらしてくださっています。他により便利で新しい宿泊施設の選択があると思いますが、そこまでしてお客様が来てくださることは、他の施設では見つけることの出来ない天城でしかないものとは何でしょうか？

去年の夏、所長として最初のお客様のグループをお迎えした時、一人の先生がバスから降りたとん私どものスタッフを抱きしめて「ただいま」とおっしゃったのを見ました。多くのお客様にとって、天城山荘は故郷のような場所であることが分かりました。お客様が天城山荘に到着されると、最初にスリッパに履き替えていただきます。一度スリッパに履き替えると山荘内のすべての施設をお回りいただけます。チャペルや食堂、体育館までもスリッパを履いたままでご利用いただいています。私の出身のアメリカの南部では、こんな表現があります。「履物を脱いでしばらくつろいでください。」または、「ご自宅にいるようにしてください。」天城山荘では、もう一つ、他の宿泊施設とは違った形で、くつろいでいた、だける場所があります。それは食堂です。たくさんのお客様は天城スタイルとおっしゃっておられます。私はファミリースタイルと呼んでおります。食事は、テーブルごとに置かれます。そして、それぞれのテーブルで家族のように互いに分け合いながら召し上がつていただいています。数年前にあるお客様は、ビュッフェスタイルで食事代を抑えるために他の宿泊施設をお選びになります。私はテーブルを囲んで生徒のみなさんが自然に会話をなされるということで、天城山荘に戻つてきてくださいました。

私たちの暮らしている現代の社会では、家族的な感覚を守るのはますます難しくなっています。それを妨げるものがたくさんあります。天城山荘はいつも里帰りができる故郷でいらっしゃるよう祈っています。どんな道のりでも人は故郷に帰ります。スリッパと食事を用意して、皆様をお待ちしています。

# 天城山荘と私

品川バプテスト教会 松村 誠一



何と言つても「天城山荘」は我が家 の定宿。今から60数年前、私が10歳位 だつたと思う。暑い夏、天城に家族で 行つた時のことが強烈に思い出として 残っている。全国から集まってきたお 兄さん、お姉さんたちが、麦藁帽をか ぶり、つるはしやスコップを手に握り、土を掘り起こしてい た。また大きな岩も掘り起こし、その岩をもつこで運んでい た。もつことは縄で編んだ大きな布状のもので、その四隅を丸 太にかけて二人がかりで運ぶ運搬道具である。私は三本松から 天城山荘に入つて行くときは、必ず、この青年の勤労奉仕の姿 が目に浮かんで来る。道路から山荘のエントランスの道は、そ の頃の青年たち（恐らく現在は80歳代を迎えている）の勤労奉 仕によつて出来たものである。また掘り起こされた岩や石は、 山荘フロント前の一段高くなつている広場の土台となつてい る。非常に過酷な肉体労働だったのだろうが、にもかかわらず 奉仕に携わつている青年たちの表情は笑顔、笑顔だつたことが 思い出される。

我が家の家族旅行は、教会で毎年行われていた天城での修養 会がそれを兼ねていた。バス2台を連ね、東京の常盤台から天

## 日本バプテスト連盟関連

### 〈第64回定期総会〉



・連盟運営に関わる重要な議案の 審議と大事な選挙が行われました。

### 〈第46回女性連合総会・信徒大会〉



・多くの議案の審議と萩原永子先 生の講演がありました。

### 〈第30回全国小羊会キャンプ〉



・全国から小学5～6年生が集まり、賛美、レクリエーション、ハイ キングなど充実した3日間を過ごしました。雄大な自然の中で仲間 と一緒に食べるカレーはおわり続出です!!

## 学校様



・キャンプの記念に前庭で集合写 真



・生徒さんによるオーケストラが チャペルに響きます♪



・生徒さんより食堂スタッフへ感謝 のメッセージです。



・神父様のお話に熱心に耳を傾け ています。



・生徒さんによる活発な話し合 いです。



・秋の夜空を焦がすキャンプファ イヤーは神秘的です。



・ハイキングの後のソフトクリー ムは最高です!!



・外で食べる新鮮なトマトは別格 です!!

## イベント等

### 〈信徒向けセミナー〉



・西南学院大学名誉教授の小林洋一先生をお招きし旧約聖書セミナーを開催しました。

### 〈第3回教会花のセミナー〉



・テーマは「教会でのウエディングフラワーアレンジメント」。参加者はブーケづくり等熱心に学んでおりました。

### 〈第14回リードオルガン修理講習会〉



・今回で14回目を迎えました。常連の受講者もあり、人気の講習会です。

2018年下半期トピックス……

城までの旅はとても楽しかった。教会のお兄さんやお姉さんが、車内のみんなを巻き込んでのゲーム、また2組に分かれての歌合戦と、とても楽しいバス旅行。天城に到着すると、山荘の中村のおじさん、おばさん、そして白い割烹着姿のおばさんたちが私たちを笑顔で迎えてくれた。山荘の食事はとてもハイカラで朝はコーンフレーク、そしてガリガリに焼いてあるベーコン。こんな朝食は初めてだったので、今でも強烈な思い出となっている。その朝食もバラエティーに富んでいた。シナモン・トースト、フレンチ・トースト、スクランブル・エッグ、それにオート・ミール。あの時代にこの朝食とはお見事としか言えない。「天城に行くの？嬉しい。また美味しい食事が食べられる」という言葉をよく言っていた。

教会の修養会が終わると、良く我が家は「ベタニヤ」と呼ばれていた小さな一軒家に延泊した。そこで家族5人で泊まつた時のことでも強烈な思い出となっている。最初の日、山荘の下の方までみんなで行き、夕方近く戻つて来たら、ベタニヤの縁の下へ大きな蛇が入つていくところであつた。恐らくアオダイシヨウだつたのではないだろうか。我が家全員が慌ててしまい、どうしていいか分からなかつた。そして中村のおじさんに助けを求めたら、息子さんによつちやんが来てくれた。よつちやんは恐らく私と同じ年か一年下であつたかも知れない。よつちゃんは「なにもしてはいけない、この蛇は屋根裏が寝床なんだから、大丈夫」と言つて行つてしまつた。両親は納得したのであろう。普通に過ごしていたが、私たち三人の子どもたちは、怖くて怖くて、夜なかなか寝つけなかつた。

天城山荘、私の心を豊かに養ってくれる大切な存在であり続いている。

## みことばの光

### 『金銭欲』

「金銭の欲は、すべての惡の根です」  
(テモテへの手紙 二 6章10節)

三島バプテスト教会牧師 本多英一郎

映画「ボヘミアン・ラブソディー」を観に行きました。隣席の50がらみの女性は、画面と一体となって立ち上がり、床を踏み鳴らし、熱狂的になって歌っていました。「クイーン」のためなら金などいくら払っても惜しくないような雰囲気でした。多分彼女は金よりも「クイーン」を愛しているのでしょう。

わたしが昔、今治で牧師の仕事をしていた頃、長崎で暮らしていた父が、町でばったりわたしの高校の二年先輩の従兄に出会った時の話。従兄「ところで、英一郎は今どこで、何ばしょっとですか？」。父「今治で牧師ばしとる」。従兄「牧師？そりゃ、金にならんばい」。牧師が金のために働くなら、金どころか、話になりません。金になるかならないかはともかく、牧師になって数えきれない人々との出会いがあったことは、わたしの尊い財産であります。

ルカによる福音書15章に「放蕩息子」が登場しています。父親から分けてもらった財産を、全部金に換えた息子に、悪友たちが群がります。彼らは息子ではなく、息子の金に群がったのです。だから放蕩の限りを尽して無一文になった息子は用済みにされたのです。

カネカネ狂騒曲のかまびすしい(noisy)世にあって、心静かに冒頭の聖句を默想してみましょう。

### キリスト教関連団体様

〈東京バプテストチャーチ様〉 〈東京キリスト伝道館様〉



・在日のフィリピンクリスチヤンが天城に集い賛美と礼拝を行いました。



・和気あいあいとした雰囲気が素敵な皆様でした。

〈SDA様〉



・東日本教区の牧師婦人会を天城で開催していただきました。



・昨年に引き続き、今回も山荘で大会を開催していただきました。

### 学習塾様・一般団体様



・合格に向けラストスパートです!!



・毎年年末にご利用いただく学習塾様恒例の合格祈願餅つき大会です。



・山荘をご利用いただいた学校様の卒業生が懐かしんで天城で同窓会を開きました。



・毎年ご利用いただいている合唱団様の定期演奏会に向けての練習です♪

## ●お知らせコーナー

(詳しくは天城山荘フロントまでお問い合わせ下さい)

### I. 2019年度 天城山荘特別プラン

- 特別割引プランをご利用ください。

対象	期間	料金
・教 会 様		一泊二食(和室利用)
・学 生 様	2019年9月17日(火)～2020年2月29日(土) (12/30～1/3は除く)	¥6,000 (消費税別)
・青 少 年 様		

会場・各種機器使用料⇒通常料金の半額

### II. 天城山荘「友の会」ご協力のお願い

- 2019年度「友の会」入会のご案内をさせて頂きます。1954年創立で64年の歴史を持つ山荘は、設備の補修・更新を続けながら事業を継続しています。ご支援ご協力の程、何卒宜しくお願い申し上げます。

◆今後のプロジェクト◆山荘図書室、庭リニューアル、中庭テラス造り等

- 1.会費 ·1口 1,000円(年額)から
- 2.会員様の特典 ·「天城山荘だより」、「特製カレンダー」をお送りします。  
·10口単位ごとに「半額宿泊券(1泊2食)」1枚ご贈呈  
·20口単位ごとに「招待券(1泊2食)」1枚ご贈呈  
·天城山荘主催の各種イベントのご案内

### III. 天城山荘従業員募集

#### ◆食堂関係業務(調理補助・配膳・その他作業)

※社宅完備(山荘より徒歩3分・戸建3LDK)



〒410-3206 静岡県伊豆市湯ヶ島2860-1 日本バプテスト連盟天城山荘『天城山荘だより』編集係

TEL:0558(85)0625 FAX:0558(85)1705 フリーダイヤル:0120(85)0625(予約専用)  
mail to info@amagisanso.com URL:<http://www.amagisanso.com>